

『ことは 越ヶ谷』～4邸の特別な空間～

■ 坪庭のある家(1号棟)

なごみに満ちた和の空間

和室とリビングから眺めることのできる坪庭を中心に古材を使用するなど素材選びからこだわり、さらに職人の技を施し、なごみに満ちた室内空間に仕上げました。



リビングダイニング



格式ある座の空間

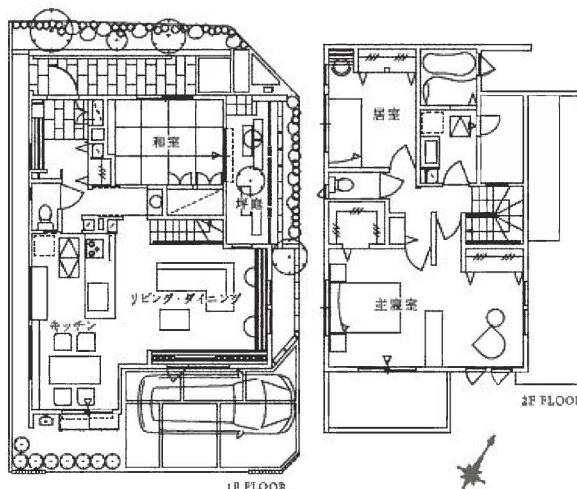
和室には隅々まで和の情感の広がりを魅せる素材を厳選。当社オリジナルの塗り壁(化び土)や収納建具の太鼓貼りなどの伝統的な技法を採用。

*古材の活用
構造材として使われてきた丸太梁を和室の壁面に利用。江戸時代から磨かれてきた木の持ち味が空間に深みを与えます。



美しさ広がる坪庭

和室とリビングに面した坪庭には白那智石を敷き日本風の美しさを演出。昼間は空からの陽光、夜は和室とリビングからの灯りが届き、温もりに満ちた空間に。



坪庭のある家
建築規模: 地上2階
主要構造: 木造
敷地面積: 117.88m²
建築面積: 64.17m²
延床面積: 108.05m²
1階床面積: 57.13m²
2階床面積: 50.92m²
テーマカラー: 朱色

■ 縁側のある家(2号棟)

陽光と木々に包まれた上質の温もりの空間

縁側の持つ開放感と太陽の光を充分に楽しめるリビング、

室内の随所で用いられている木の質感と温もりが心地よい空間になっています。



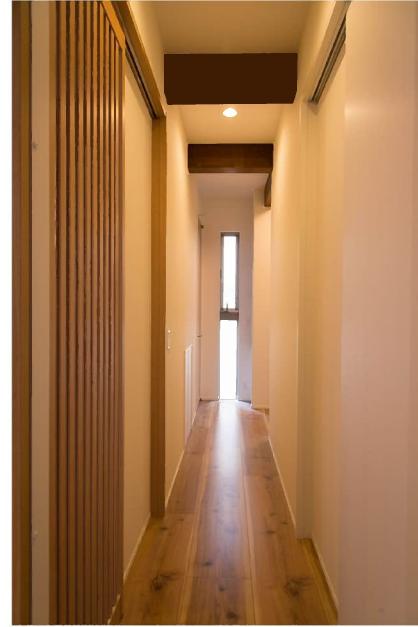
リビングダイニング



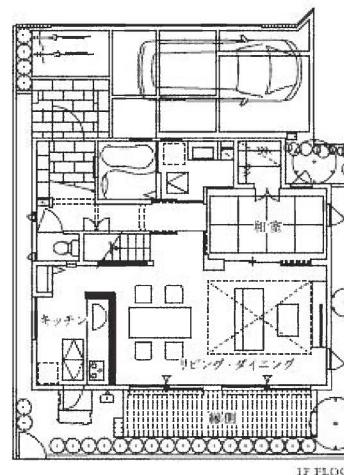
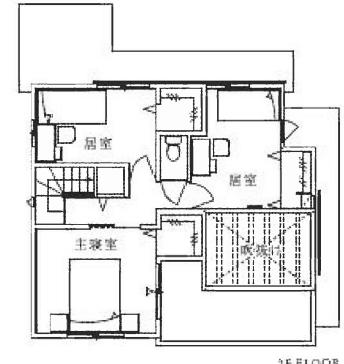
ゆったりとした座の空間
和室では畳の周りにフロアを貼りモダンな印象に。
天井には質感豊かな木を格子状に配し和の情感を演出。
縦繁障子は上下に動かせることができる室内への光の入り方を調節できます。



日差しの心地よさを感じる
光や風邪を直接肌で感じられる縁側の存在が日々の暮らしにゆとりをもたらします。



*古材の活用
木の優しい質感が広がる玄関からリビングに続く廊下。構造材として使われてきた梁を天井の梁部分に使用。梁の古材が空間にアクセントを。



縁側のある家
建築規模:地上2階
主要構造:木造
敷地面積:124.34m²
建築面積:66.23m²
延床面積:104.33m²
1階床面積:61.07m²
2階床面積:43.26m²
テーマカラー:鳶色

■ 茶室のある家（3号棟）

茶室の小宇宙から広がる静寂な和の魅力を醸し出す空間

華美な装飾を抑えて創り上げた茶室、侘び寂びのエッセンスが凝縮した庭、古材や和紙の持つ独特な素材感が温かみのある空間にしています。



リビングダイニング



茶室の障子の向こうは静寂の和の庭。
庭の中央の桃色の花、砂利や芝の境界を埋められた古材の瓦が和の風情を引き立てます。

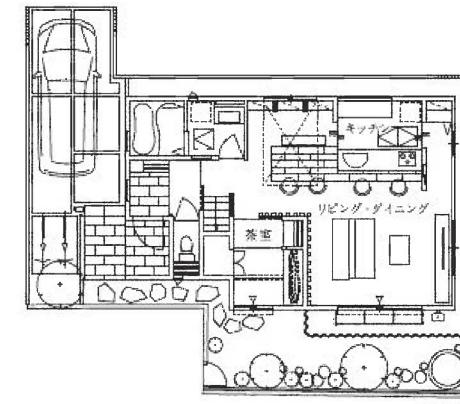
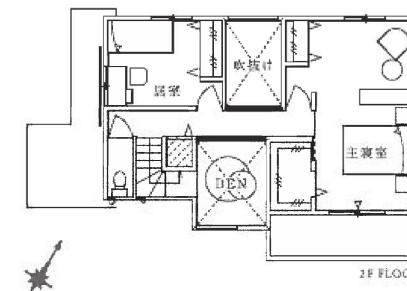
石や瓦や水瓶など油長時代の蔵で使われていたものを古材として活用しています。



茶室という侘び寂びの小宇宙で深い
憩いを堪能できます。床の間や梁、灯
篭などの趣向を凝らした内装が茶室な
らではの研ぎ澄ました美しさを演出
しています。



*古材の活用
壁材として使われてきた希少価値の高
い木材をきれいにコーディングしてダイ
ニングテーブルの素材に利用。腕のい
い家具職人の技による世界で1つだけ
のテーブルが誕生。



茶室のある家
建築規模:地上2階
主要構造:木造
敷地面積:124.62m²
建築面積:63.34m²
延床面積:103.51m²
1階床面積:53.38m²
2階床面積:45.13m²
テーマカラー:瑠璃色

■ 土間のある家(4号棟)

和の持ち味が光る上質な土間空間

「陰」を魅力的に生かした情感漂う和の土間と明るさと開放感を持つ憩いのリビング
やロフトは「陰と陽」のコントラストが美しい空間デザインに仕立てあげました。



*古材の活用
壁材として使われてきた希少価値の高い木材は土間の壁面に利用。色合いの異なる素材をコーディネートのように用いて市松模様のような壁に仕上りました。



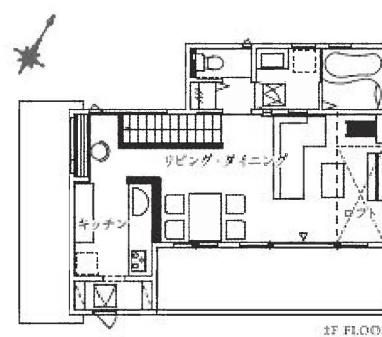
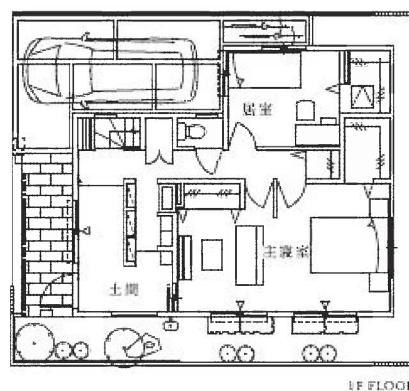
土間から見える庭には灯籠と
つくばいと松の木。
壁を照らす籠染灯籠も美しい空
間を演出。



リビングダイニング

巾3.4m以上の窓からはたっぷりの陽光を取り入れることができ、その向
こうにはバルコニーが続きます。

勾配天井のさきには荒格子で囲われたロフトスペースを設定。ちょっと
した隠れ家としても利用できます。



土間のある家
建築規模:地上2階
主要構造:木造
敷地面積:105.32m²
建築面積:60.72m²
延床面積:101.02m²
1階床面積:55.48m²
2階床面積:45.54m²
テーマカラー:緋色

物件概要

計画地

埼玉県越谷市越ヶ谷3丁目
東武スカイツリーライン 越谷駅徒歩5分
旧日光街道の宿場町として発展してきた越谷市
の歴史的・伝統的な建造物が残る旧道に近い敷地

開発面積 :	644.52m ²
宅地面積 :	472.17m ²
蔵 敷地面積:	100.16m ²

規模

階数:地上2階建て
軒高:6,345mm
敷地面積:105.32~124.62m²
延床面積:101.02~108.05m²
駐車台数:1台(各戸)

敷地条件

地域地区:近隣商業地域
道路幅員:4.0m(開発道路) 6.0m(既存道路)

建物

構造・構法
主要構造・構法:木造在来工法
基礎:ペタ基礎

外部
屋根:三見式瓦棒ガルバリウム鋼板
外壁:モルタル吹放し仕上
(一部 ALC板/レリーフ大谷石)
開口部:樹脂複合サッシ

内部

床:フローリング
壁:ビニルクロス(一部 珪藻土左官)
天井:ビニルクロス

プランテーマ	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)	販売価格(税込)
坪庭のある家	117.88	108.05	6,780万円
縁側のある家	124.34	104.33	5,780万円
茶室のある家	124.62	103.51	5,780万円
土間のある家	105.32	101.02	5,480万円

販売に関するお問い合わせ先
ポラスグループ (株)中央住宅 戸建分譲第一事業部
埼玉県越谷市南越谷1丁目20番地9
連絡先 TEL:0120-921-988
物件URL:<http://www.polus-kodate.com/kodate-k-ko/koshigaya33>

本件に関するお問い合わせ先
ポラスグループ ポラス(株) 経営企画部 広報チーム
丸岡 青柳
TEL:048-989-9151 FAX:048-987-9271



蔵のある 街づくりプロジェクト

時をかけて紡ぐ「ことのは」の歩み 【ことのは 越ヶ谷 経緯と今後の予定】

[2013年]

9月：本物件開発用地視察
10月：調査開始

[2014年]

1月：米蔵、粕蔵、その他解体開始
3月：曳家工事着手
10月：小学生曳家体験
11月：曳家最終工程完了
12月：戸建分譲4邸プラン決定

[2015年]

1月：蔵補修工事着手
2月：開発許可取得
3月：宅地造成工事着手
5月：宅地造成完了
6月：新築4邸着手
7月：蔵補修完了
9月：グッドデザイン賞受賞
9月：越谷市初の景観協定取得

[2016年]

1月：新築4邸完成
2月：モデルハウス4邸セッティング完了
3月：販売開始

越谷市に蔵および当該敷地を寄付予定
ことのは景観協定運営委員会設立